

平成29年度

事業報告書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

公益財団法人取手市健康福祉医療事業団

平成29年度事業報告
(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

平成29年度事業計画に則り、生活困難者等の方々への施設利用を含め高齢者福祉サービスの向上を中心に、また、取手市域から信頼される高齢者介護ケアサービスの要として、事業を実施してまいりました。

I 公益事業

1 介護老人保健施設サービスの運営（生活困難者等の方の利用状況）

＜居住費・食費の自己負担限度額のある方利用状況＞

- (1) 生活保護等の方、老齢福祉年金受給者の方で世帯全員が市区町村民税非課税の方 0名／年間実利用者数
- (2) 世帯全員が市区町村民税非課税の方で、前年の合計所得金額と課税年金収入の合計が80万円以下の方 152名／年間実利用者数
- (3) 世帯全員が市区町村民税非課税の方で、上記①、②に該当しない方 262名／年間実利用者数

2 短期入所療養介護サービス（ショートステイ）の運営（生活困難者等の方の利用状況）

＜居住費・食費の自己負担限度額のある方利用状況＞

- (1) 生活保護等の方、老齢福祉年金受給者の方で世帯全員が市区町村民税非課税の方 0名／年間実利用者数
- (2) 世帯全員が市区町村民税非課税の方で、前年の合計所得金額と課税年金収入の合計が80万円以下の方 30名／年間実利用者数
- (3) 世帯全員が市区町村民税非課税の方で、上記①、②に該当しない方 43名／年間実利用者数

3 事業計画に基づいた入所及び短期入所事業の状況報告

(1) 入所年間延利用者数

28,782名（1日平均利用者数78.9名）

短期入所年間延利用者数

2,537名（1日平均利用者数7.0名）

平均年齢	入所者	83.3歳
	短期入所者	84.1歳
在宅復帰率		67.7% (年間)

(2) 家族会の実施

- ・第1回家族会 平成29年 8月 6日に実施
- ・第2回家族会 平成29年12月17日に実施

(3) 内部（自己）及び外部（ご利用者様）評価の実施

（緑寿荘ホームページ及び広報誌で公表）

<内部（自己）評価>

- ・平成28年度緑寿荘からの転院症例
- ・運動機能（バランス・歩行リハビリ）の評価
- ・平成28年度アクシデント発生集計報告

<外部（ご利用者様）評価>

- ・入所ご利用者様による食事満足度調査集計報告
- ・平成28年度通所リハビリテーション満足度調査報告
- ・平成28年度苦情及びクレーム集計報告
- ・家族会アンケート報告
- ・夏まつり参加者アンケート報告
- ・冬まつり参加者アンケート報告

(4) リスク管理・感染症対策・事故防止・身体拘束廃止等への対応の実施

毎月第4金曜日に安全・衛生委員会を中心に、報告に基づいて各事例を多方面から分析検討し、事故予防対策等の徹底を図りました。

(5) 「食」に関する安心安全サービスの充実

毎月行われる栄養管理会議を中心に検討し、安心安全な食事を提供しました。

<食事プロジェクト>

- ・すし祭り 3月に実施
- ・流しそうめん 7月に実施
- ・毎月のお楽しみ献立（季節行事食を含む） 月2回実施
- ・毎月のイベント（乳製品・ドリンク） 月3回実施
- ・パン焼きクラブ 月2回実施
- ・ヘルシークッキングクラブ 月1回実施
- ・外出してのランチ 月1回実施

(6) リハビリ専門施設としての更なる充実

在宅復帰施設としての要であるリハビリを下記のとおり実施しました。

①状態別リハビリテーションの実施状況

様々な状態に合わせたリハビリテーションを行い、身体機能の維持向上に努めてまいりました。

<個別生活動作療法>

関節可動域運動及びポジショニング（姿勢維持のための練習）、起居動作練習、移乗動作練習、歩行練習、トイレ動作練習、床上動作練習、階段（段差）昇降練習

<物理療法（疼痛の緩和）>

ホットパック（湿式・乾式）、マイクロ波、低周波、足浴

<浮腫療法>

リンパマッサージ、メドマー（治療器械）、筋力増強運動（マシンを使った練習を含む）、足浴

<個別及び集団での認知療法>

リアリティーオリエンテーション（見当識の訓練）、学習療法、回想法、運動療法、リラクゼーション・マッサージ療法、作業療法

リハビリ実施回数

（対象者：入所，短期入所者）

リハビリ内容	実人数	延実施回数
個別生活動作療法	225人	7,622回
物理療法（疼痛の緩和）	42人	1,369回
浮腫療法	7人	350回
個別及び集団での認知療法	79人	2,232回

②在宅復帰のご利用者様への退所前後訪問の実施

在宅復帰されるご利用者様のご自宅に退所前後に訪問して、快適な生活が営めるように専門職の観点から必要なサービス計画を立案し、実施しました。

<年間在宅復帰件数> 84件（内37件に退所前後訪問を実施）

（注：年間在宅復帰件数84件中1件はグループホーム等に退所）

(7) 消防訓練

平成29年6月及び11月に総合訓練（通報訓練，消火訓練，避難誘導訓練，夜間想定訓練）及び震災想定訓練を実施しました。

(8) 管理業務に関すること

①各設備保守点検（主なもの）

- ・エレベーター保守（遠隔監視：随時，定期：毎月）
- ・電気工作物保守（毎月1回実施）
- ・消防設備点検保守（年2回実施）
- ・その他の設備保守（毎月1回実施）

②各設備法定検査及び報告（主なもの）

- ・エレベーター法定検査
- ・簡易専用水道管理検査（受水槽関係を含む）

4 通所リハビリテーションサービスの運営

(1) 生活困難者等の方の利用状況

＜食費の自己負担限度額のある方の利用状況＞

生活保護等の方，老齢福祉年金受給者の方で世帯全員が市区町村民税非課税の方
0名／年間実利用者数

(2) 事業計画に基づいた通所リハビリテーションの状況報告

在宅生活の要である通所リハビリテーションは，他の通所サービスとは異なり，医師・療法士・看護師・介護士等の多職種が個別ケアプランに基づきリハビリテーションを実施しています。また，単にリハビリテーションの提供だけでは通う楽しみも半減してしまいます。そうした観点より，ご利用者様に満足いただけるように各種イベントを開催して，楽しみながらリハビリが行えるサービスの提供に努め，継続したリハビリテーションの効果で身体機能の維持向上に努めてまいりました。

①年間延利用者数 9, 282人 平均年齢 82.2歳

②リハビリテーションの実施状況

＜個別生活動作療法＞

関節可動域運動及びポジショニング（姿勢維持のための練習），起居動作練習，移乗動作練習，歩行練習，トイレ動作練習，床上動作練習，階段（段差）昇降練習

＜物理療法（疼痛の緩和）＞

ホットパック（湿式・乾式），マイクロ波，低周波，足浴

＜浮腫療法＞

リンパマッサージ，メドマー（治療器械），筋力増強運動（マシンを使った練習を含む），足浴

<個別及び集団での認知療法>

リアリティーオリエンテーション（見当識の訓練）、学習療法、回想法、運動療法、リラクゼーション・マッサージ療法、作業療法

リハビリ実施回数

（対象者：通所リハビリ）

リハビリ内容	実人数	延実施回数
個別生活動作療法	98人	4,917回
物理療法（疼痛の緩和）	35人	1,910回
浮腫療法	2人	148回
個別及び集団での認知療法	2人	52回

③各種イベント等

<月例会>

ご利用される皆様に喜んでいただけるイベント等を立案して、通う楽しみを提供し、継続したリハビリの提供ができるように実施しました。

イベント内容	実施日	参加人数
お花見外出会	平成29年 4月 4日	90名
	平成29年 4月 6日	
緑寿荘大運動会	平成29年 5月26日	35名
大相撲 緑寿荘場所	平成29年 6月15日	36名
通所「夏祭り」	平成29年 7月10日	46名
すいか祭り	平成29年 8月21日	37名
敬老週間（95歳以上のご利用者様9名を中心に表彰）	平成29年 9月18日	142名
	平成29年 9月22日	
カラオケ大会	平成29年10月12日	74名
	平成29年10月13日	
芋煮会	平成29年11月21日	38名
クリスマス会	平成29年12月25日	39名
緑寿荘年末ジャンボ宝くじ抽選会	平成29年12月30日	19名
新春紅白歌合戦	平成30年 1月18日	34名
節分	平成30年 2月 2日	33名
鯨祭り（寿司店による出張寿司）	平成30年 2月21日	39名
さくら祭り	平成30年 3月27日	43名
合計		705名

5 地域包括支援センター事業の運営

取手市内の第2圏域内（稲，野々井，井野台三～五丁目，駒場，新町，寺田，中原町，西，白山，本郷）に居住する高齢者を対象に，以下の事業を実施しました。

(1) 包括的支援事業

①介護予防ケアマネジメント

介護予防ケアプランを作成し，プランに基づき地域支援事業を行いました。

- ・総合事業サービス（通所型・訪問型） 799名
- ・元気ハツラツ教室 9名
- ・その他一般介護予防支援事業への支援

②総合相談・支援

相談対応及び専門的・継続的な相談支援や実施に当たって必要なネットワークの構築，地域の高齢者の状況の実態把握を行いました。

- ・相談登録者数 1,686名
- ・相談件数 7,801件

③権利擁護

地域の民生委員，介護支援専門員などの支援だけでは十分に解決できない問題について，成年後見制度の活用促進，老人福祉施設等への措置の支援，高齢者虐待への対応，困難事例への対応，消費者被害の防止に関する諸制度を活用し，個別及び対策会議を開催して対応しました。

相談件数 667件

- ・高齢者虐待に関する会議 3回
- ・成年後見に関する会議 7回
- ・消費生活に関する会議 2回

④包括的・継続的ケアマネジメント支援

包括的，継続的なケア体制の構築，地域における介護支援専門員のネットワークの構築・活用，介護支援専門員に対する日常的個別指導相談，地域の介護支援専門員が抱える支援困難事例等への指導・助言を行いました。

- ・相談件数 1,917件
- ・地域ケア会議等 20回
- ・介護事業所職員との意見交換会 7回
- ・龍ヶ崎保健所管内医療・介護連携会議 2回

⑤ 生活支援体制整備事業

地域住民と話し合いを重ね、多様な日常生活上の必要な支援体制の整備強化及び高齢者の社会参加のための協議会を開催しました。

- ・地域支え合いづくり推進協議会等 13回

(2) 介護予防支援業務

介護保険における予防給付の対象となる要支援者が介護予防サービス等を適切に利用することができるように、介護予防サービス計画の作成やサービス等の提供が確保されるように事業者等の関係機関との連絡調整を行いました。

- ・介護予防支援関係 801件

(3) その他

①高齢者の実態把握に関する事業

事前に把握している圏域にお住まいの高齢者のご自宅に訪問し、実態把握に関する調査を行い、必要に応じて対応を図りました。

- ・対象高齢者数 601名

②介護予防に関する普及啓発を行う事業

介護予防に資する基本的な知識を普及啓発するため、パンフレット等の作成及び配布、有識者等による講演会や相談会等の開催など、市が介護予防の普及啓発として効果があると認める事業を行いました。

- ・健康教育 5回
- ・げんきサロン、ふれあいサロン、高齢者クラブへの訪問 8回

③介護予防に関する活動を行うボランティア等の人材育成並びに介護予防に資する地域活動を行う組織の育成及び支援を行う事業

- ・認知症サポーター養成講座 7回
- ・認知症サポーターステップアップ養成講座 1回

④介護予防に関する事業に係る評価を行う事業及び介護保険法第115条の45第2項に規定する任意事業

- ・配食サービス実態把握事業 27件
- ・安心コール事業 7名

⑤認知症初期集中支援事業

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域の

良い環境で暮らし続けられるように、認知症の人やその家族に早期に関わり、早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築することを目的とした事業を行いました。

- ・認知症初期集中支援チーム員会議 11回
(構成メンバー：医師・保健師・主任介護支援専門員)

⑥その他の事業

- 一般市民向け終活についての講演会を開催しました。
- ・終活セミナー 108名

6 職員の処遇改善

(1) 人事考課

職員がそれぞれ1年間の具体的な業務や、自己啓発に関する目標を上司を交え立案し、期首・期中・期末にそれぞれ面談を行い、目標に対して評価を行いました。

(2) 職員教育制度の充実

職員教育制度を充実させ、サービス提供者としてふさわしい職員となるための教育プログラムを実施しました。また、他の先進施設への実務研修や勉強会等の拡充、外部研修会（事例発表）等への参加を通じ、看護・介護・リハビリ等のスタッフ間で技能向上に努めた交流を行いました。

<施設内研修（職員対象・勉強会等を含む）>

研修内容	参加人数
職員研修（就業規則，関係法令，倫理規定，処遇改善）	25名
人事考課と給与体系について	18名
栄養マネジメントについて	15名
施設で対応する感染症「インフルエンザ・ノロウイルス」	35名
婦人科疾患について	22名
MCT（中鎖脂肪酸）パウダーの効能について（外部講師）	27名
腰痛予防について	15名
地域支え合いの支援について「生活支援体制整備事業」	18名
オムツについて基礎から学ぶ	17名
皮膚トラブルと褥瘡対策及びその処置について	27名
類人猿分類を用いた職場のコミュニケーション（産業医）	28名
接遇とクレーム対応について（外部講師）	21名

胃ろう造設と経管栄養について	23名
育児・介護休業規則の改定について	38名
ターミナルケアについて	15名
リハビリについて	21名
コーチングとは？（外部講師）	26名
緊急時の対応と介護職員等による喀痰吸引制度について	24名
アクシデントと安全管理について	9名
身体拘束廃止について	9名
非常災害時の対応について	18名
アクティビティケアについて	12名
認知症の対応について	27名
嚥下障害と嚥下訓練について	15名
口腔ケアについて	15名
在宅復帰支援と地域連携（まとめ）	22名
平成30年度介護報酬改定 ～緑寿荘の取組み～ について	35名
施設内研修合計	577名

<職員外部研修>

研修内容	研修回数	参加者数
利用者へのサービス向上関係	3回	3名
給食、栄養関係	6回	6名
専門職の技術向上関係	34回	43名
産業医及び医師の研修会	1回	1名
研究発表会	2回	13名
外部研修合計	46回	66名

（3）健康管理部による健康管理の徹底

介護施設で働く職員環境の改善や職員の健康管理を目的に、下記項目を実施して、職員の健康管理に努めました。

①健康管理活動

- ・定期健康診断
第1回：平成29年5月～6月に実施
第2回：平成29年11月～12月に実施（夜勤従事者）
- ・産業医による保健指導及び健康相談を毎月第4水曜日に実施しました。
- ・職員ストレスチェックを平成29年10月に実施しました。

②教育活動

- ・産業医によるセミナーを平成29年9月に実施しました。

③健康づくり活動

- ・職員への健康セミナー参加等推進活動及び各種勉強会への参加（内部・外部研修会への参加）を推進しました。

④サービス向上及び処遇改善会議等

会議等の名称	参加職種	実施状況	会議等の主な内容
管理職戦略会議	施設長，事務長，課長，課長補佐，係長	1回／月	施設運営上の戦略会議
運営委員会	各職種の主任以上及び代表者	1回／月	①業務上の問題点の検討及び改善 ②月例決算状況の把握
安全・衛生委員会	施設長（医師），事務長，看護職，介護職，療法職，支援相談員，管理栄養士，介護支援専門員	1回／月	安全衛生に関する検討会 ①事故防止対策 ②感染症対策 ③身体拘束廃止 ④苦情クレーム対応 ⑤内部・外部評価の実施 ⑥問題点の把握及び改善
職員安全・衛生委員会	産業医，各係長以上	1回／月	職員の健康管理対策
教育委員会	各職種代表者（係長以上）	随時	職員教育の企画立案（内部・外部研修会の立案）
ターミナルケア委員会	医師，事務長，各係長以上及びターミナル委員	1回／月	ターミナルケアの向上に関する会議
新聞広報委員会	施設長，事務長，各職種代表者	1回／月	緑寿荘だより（広報誌）やホームページでの広報活動の企画・原案作成及びホームページの運営
看護介護課全体会議	看護介護課職員	1回／月	業務上の問題点の改善要望等の把握

サービス担当者会議	医師，事務長，看護職，介護職，療法職，支援相談員，管理栄養士，介護支援専門員	1回／週	①利用予定者の入所判定・退所判定 ②入所者の定期的なケアサービスの検討
看護介護課主任会議	主任以上	1回／月	看護介護課内の問題点の把握・改善点の検討
各グループ会議	各グループ担当者	1回／月	リスク・衛生・ケアサービス・レクリエーション・記録等の各グループ担当によるサービス向上を目的とした検討会
栄養管理会議	看護師，管理栄養士，厨房管理者，厨房栄養士	1回／月	施設での給食提供に関する改善検討
ベッドコントロール会議	各職種代表者	1回／週	ご利用予定者様のベッドコントロール会議
通所事業所会議	①担当者会議 ②業務会議 ③運営会議 ④ケア会議 ⑤運転会議	随時 1回／隔週 1回／隔週 1回／週 1回／月	①ご利用者様へのサービス提供内容を確認するため，ご本人・ご家族・担当ケアマネージャー等が集まり適切なサービスを提供しているか確認するもの ②通所業務のサービス向上を目的に行うもの ③利用率の向上を図るための運営会議 ④ご利用者様のケアプランの見直し等を行うもの ⑤送迎を無事故で行うための安全確認会議
地域包括月例会議	センター長，センター職員	1回／月	毎月の事業の進捗状況の確認及び翌月の事業の計画
居宅介護支援事業所月例会議	管理者，主任介護支援専門員，介護支援専門員	1回／月	①業務状況の確認 ②毎月の給付管理状況の確認及びご利用者様のケアプランの確認

7 広報誌「緑寿荘だより」内容及び内部（自己）・外部（ご利用者様）評価の公開

発行月	主な内容	発行部数
春号 (4月)	<ul style="list-style-type: none"> ・施設長就任あいさつ ・平成29年度緑寿荘の取組み ・平成28年介護支援専門員アンケート調査に対する緑寿荘の回答 ・平成28年度通所リハビリテーション満足度調査（外部評価） ・県老人保健施設協会研究発表大会参加報告 ・施設行事紹介 ・寄付金報告 	650部
夏号 (8月)	<ul style="list-style-type: none"> ・施設行事紹介 ・入所ご利用者様による食事満足度調査集計報告（外部評価） ・苦情クレームレポート集計報告（外部評価） ・新スタッフ紹介 ・平成28年度緑寿荘からの転院症例（内部評価） ・寄付金報告 	650部
秋号 (11月)	<ul style="list-style-type: none"> ・施設行事紹介 ・全国老人保健施設大会研究発表報告 ・家族会アンケート報告（外部評価） ・夏まつり参加者アンケート報告（外部評価） ・緑のカーテンコンクール受賞報告 ・運動機能（バランス・歩行リハビリ）の評価（内部評価） ・寄付金報告 	650部
新春号 (1月)	<ul style="list-style-type: none"> ・施設長新年挨拶及び抱負 ・家族会アンケート報告（外部評価） ・冬まつり参加者アンケート報告（外部評価） ・平成28年度アクシデント発生集計報告（内部評価） ・平成27年度苦情クレーム集計報告（外部評価） ・家族会開催報告 ・新スタッフ紹介 ・寄付金報告 	650部

8 高齢者の公衆衛生に関する指導相談事業等

(1) 「緑寿荘セミナー」の開催

健康的で、できる限り要介護状態にならないために、当施設の施設長（医師）が中心となって健康維持に関する各種講座を開催し、地域高齢者へ健康維持の啓発活動を下記のとおり行いました。

実施日	テーマ	実施会場	参加人数
第1回緑寿荘セミナー 平成29年8月8日	アルツハイマー病の疑問	取手市介護老人保健施設緑寿荘	62名
第2回緑寿荘セミナー 平成29年12月17日	認知症のリハビリ	取手市介護老人保健施設緑寿荘	67名
合計			129名

(2) 「きらり笑顔教室」の開催

取手市からの介護予防受託事業で、運動機能の向上、栄養改善、閉じこもりの予防、口腔ケア等に関する講習会を専門家（医師・管理栄養士・療法士等）の指導のもと実施しました。

実施月	テーマ	実施会場	参加人数
7月度 (2回開催)	・体力測定 ・認知症予防	福祉交流センター	41名
8月度 (2回開催)	・運動機能向上 ・栄養（低栄養・脱水）	福祉交流センター	29名
9月度 (2回開催)	・運動機能向上 ・体力測定	福祉交流センター	26名
10月度 (2回開催)	・認知症予防 ・口腔機能向上	福祉交流センター	33名
11月度 (2回開催)	・運動機能向上 ・認知症予防	福祉交流センター	25名
12月度 (2回開催)	・運動機能向上 ・体力測定	福祉交流センター	24名
合計			178名

(3) 「元気ハツラツ教室（運動機能維持向上教室）」の開催

取手市からの介護予防受託事業で、主に運動機能の向上を目的として専門家（療法士）の指導のもと実施しました。

実施月	実施回数	実施会場	参加人数
4月度	4回	福祉交流センター	52名
5月度	4回	〃	45名
6月度	4回	〃	51名
7月度	4回	〃	44名
8月度	3回	〃	35名
9月度	4回	〃	55名
10月度	4回	〃	53名
11月度	4回	〃	51名
12月度	3回	〃	35名
1月度	4回	〃	40名
2月度	4回	〃	49名
3月度	4回	〃	43名
合計	46回		553名

(4) 「認知症予防セミナー」の開催

取手市民向けに認知症理解の啓発活動と認知症予防のための学習及び運動リハビリを実施しました。

実施日	内容	参加人数
平成29年 5月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症予防講義 ・ 脳の健康診断（ファイブコグによる個別認知機能検査の実施） ・ オリエンテーション 	36名
平成29年 7月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症予防講義 ・ 認知症予防運動療法 ・ 記憶に関するグループ学習 	28名
平成29年 9月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症予防講義 ・ 認知症予防運動療法 ・ 注意に関するグループ学習 	24名
平成29年11月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症予防講義 ・ 認知症予防運動療法 ・ 思考に関するグループ学習 	19名

平成29年12月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症予防講義 ・認知症予防運動療法 ・視空間認知に関するグループ学習 	19名
平成30年 2月 9日	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症予防講義 ・脳の健康診断（ファイブコグによる個別認知機能評価） ・修了式 	16名
合計		142名

(5) 介護教室の開催

自宅で介護を行うご家族を対象に、認知症予防に関する講義や介護技術を実践的に体験する教室を開催しました。

実施日	内容	参加人数
平成29年 6月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・医師による講演（熱中症について） ・歩行と転倒予防について ・介護者の健康について 	15名
平成29年 8月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・排泄介助方法 ・ベッド上でのオムツ交換 ・トイレ動作の介助 	9名
平成29年10月15日	日常生活の基本となる動作の介助について (起居・移乗動作を中心に)	14名
平成30年 1月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・口腔ケアの基本について ・高齢者の摂食や嚥下の特徴と注意点 ・緑寿荘で提供している食事について 	9名
平成30年 3月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・医師による講演 (認知症予防法について) ・寸劇による認知症の方への接し方 	17名
合計		64名

II その他の事業

<居宅介護支援事業>

高齢者が可能な限り居宅において、有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように配慮して、支援を行ってまいりました。

1 多様化する居宅介護支援事業所としての各種対応

- (1) 高齢者福祉サービスの相談窓口として、各種サービスの紹介・取次ぎ申請代行等を行ってまいりました。
- (2) 毎週水曜日に各介護支援専門員のケース情報を共有し、いつでもバックアップを行えるチームケアの体制を構築してまいりました。
- (3) 24時間の相談体制により、ご利用者様が安心して在宅での生活が継続できるようにしてまいりました。

2 多様なニーズを持つご利用者様に対応できる介護支援専門員の育成

- (1) 計画的な事業所内研修の実施により、個々の知識と援助技術を深めてまいりました。
- (2) 各種研修会等へ積極的に参加し、地域の介護支援情報の把握・介護保険制度の変化等の情報を収集し、適切な援助を行えるようにしてまいりました。

III 理事会、評議員会等に関すること

会議名	日時	場所等	協議事項
監査	H29. 5. 9 PM2:00 より	緑寿荘会議室	○ 平成28年度公益財団法人取手市健康福祉医療事業団決算監査を実施
理事会 (第1回)	H29. 5. 10 PM7:00 より	緑寿荘会議室	○ 平成28年度公益財団法人取手市健康福祉医療事業団事業報告及び決算書類等の承認について(原案可決) ○ 平成29年度第1回評議員会の開催について(原案可決) ○ 理事及び監事の任期満了について(報告) ○ 評議員の任期満了について(報告)
理事会 (第2回)	H29. 5. 26 PM4:00 より	緑寿荘会議室	○ 理事長及び常務理事の改選について(原案可決)
理事会 (第3回)	H29. 11. 20 PM7:00 より	緑寿荘会議室	○ 平成29年度公益財団法人取手市健康福祉医療事業団半期の決算状況について(報告)

理事会 (第4回)	H30.3.8 PM7:00より	緑寿荘会議室	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成30年度公益財団法人取手市健康福祉医療事業団事業計画について(原案可決) ○ 平成30年度公益財団法人取手市健康福祉医療事業団収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類について(原案可決) ○ 平成29年度第2回評議員会の開催について(原案可決)
評議員会 (第1回)	H29.5.25 PM2:00より	緑寿荘会議室	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成28年度公益財団法人取手市健康福祉医療事業団事業報告について(報告) ○ 平成28年度公益財団法人取手市健康福祉医療事業団決算書類等の承認について(原案可決) ○ 理事及び監事の任期満了について(報告) ○ 理事及び監事の改選について(原案可決) ○ 評議員の任期満了について(報告) ○ 評議員の改選について(原案可決)
評議員会 (第2回)	H30.3.19 PM2:00より	緑寿荘会議室	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成30年度公益財団法人取手市健康福祉医療事業団事業計画の承認について(原案可決) ○ 平成30年度公益財団法人取手市健康福祉医療事業団収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認について(原案可決) ○ 評議員の辞任について(報告) ○ 評議員の選任について(原案可決)

IV 会計に関すること

<介護老人保健施設会計>

建物更新及び設備の維持のための財源の積立て及び管理

<地域包括支援センター会計>

地域包括支援センターに関する会計管理

<居宅介護支援会計>

居宅介護支援事業所に関する会計管理

<法人会計>

理事会, 評議員会, 公益法人の運営管理